

# 役職員行動規範

一般財団法人日本不動産研究所

日本不動産研究所は、「不動産等に関する理論的・実証的研究の進歩発展を促進し、その普及実践化と実務の改善合理化を図ること」を目的として、昭和34年に設立され、創立当初から、この目的の達成に向けて、不動産等に関する理論の「構築」、「実践」、「普及」のパイオニア、フロントランナーとして、活動してきました。

日本不動産研究所の役職員は、これまでに蓄えた「研究・開発力」、「組織力」、「情報力」を結集して、今後とも、常に環境の変化に早期かつ的確に対応し、何よりもお客様、社会からの信頼を基礎に置き、行動します。

- ・常に業務を総点検し、安定的な業務運営基盤の確立を図ります。
- ・環境の変化を先取りし進取の気性をもって起業家精神を発揮するとともに、日々自己研鑽に努め専門性にさらに磨きをかけます。
- ・個々の力を組織に結集し、それぞれが自己の持ち場で力を発揮します。
- ・人権の尊重、コンプライアンス等の社会的責任をよく認識し、広い視野に立って行動します。